

7月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	～毎月10日は人権を考える日～ 『受け継ぐ尊い命』
2	水	フォークダンス (10:00～12:00)	<p>今、連日のように尊い命が自らの手で次々と失われていく事態が起こっています。平成25年度には、27283人もの尊い命が失われています。交通事故の犠牲者と比べてみると6.2倍にもなります。</p> <p>文部科学省の問題行動調査(H23年度)によりますと、前年度より44人増加し、小・中・高等学校合わせて200人にもなっています。この中には、「いじめ」で4人もの尊い命が失われています。動機や原因は様々だと思いますが、背景が不明という回答が半数以上もあり、不明の中には、いじめを苦にした児童生徒が含まれている可能性も否定できません。いじめの認知件数は、7万231件で、前年度より7399件減少しています。しかし、児童・生徒の自殺者数は増加しています。</p> <p>いじめは、誰もが被害者にもなり、加害者にもなります。また人としての尊厳を踏みにじる行為です。</p> <p>平成25年度9月に「いじめ防止対策推進法」が施行され、いじめの定義が明確化されました。『児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している当該児童と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)であって、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているものをいう。』</p> <p>私たち一人ひとりが、いじめは犯罪であること、絶対に許される行為ではないことを自らの問題として受け止め、これまで以上に、地域の方々の温かい眼差しやご協力をいただきながら取り組んでいかなければならないのではないでしょうか。今を生きるかけがえのない子どもや若者の命を守るために。</p> <p>西条市教育委員会・西条市人権教育協議会</p>
4	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
5	土	人権啓発指導者育成講座 (13:30～)	
7	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30) 地区別懇談会 (19:30～)	
8	火	茶道 (13:30～15:30)	
10	木	四国地区人権教育研究大会 ～11日	
11	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
12	土	詩吟 (19:00～21:00)	
14	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
16	水	フォークダンス (10:00～12:00) 生け花 (13:30～15:30) 健康相談 (13:30～15:30)	
18	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
21	月	海の日 🇯🇵	
22	火	茶道 (13:30～15:30)	
25	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
26	土	詩吟 (19:00～21:00)	
28	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
30	水	フォークダンス (10:00～12:00)	

大町会館 だより 7月号

2014年7月 第170号
発行:西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

人権啓発指導者育成講座 開催

6月7日(土)



大町会館主催の人権啓発指導者育成講座(全4回)が始まりました。人権・同和問題に対し正しく学習を深めることで、地域・職場のリーダーとなることを目的としています。

第1回は、西条市氷見交友会館の村上進館長を講師にお迎えし、「生きとれば必ずいいことがある」と題してご講演いただき、45名の参加者が熱心に聞き入りました。

ハンセン病問題と同和問題を対比させながら、「なぜ差別をされたのか」ではなく「なぜ差別をしたのか」の位置に立たなければ、いつまでも他人事であり、無関心、引いては差別に加担することとなる。と話されました。

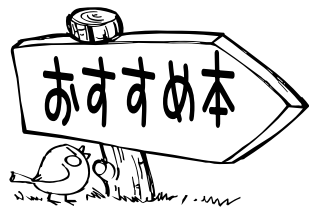
継続的な学習の積み上げが必要であり、正しく行動し、そしてそれを正しく伝えることで、問題解決に向け、取り組んでいきたいと思ひます。

第170回 会館ミニ展示会

『押し花 ふたり展』

- ❖ 日程 平成26年7月1日(火)～31日(木)
- ❖ 場所 大町会館 玄関ホール
- ❖ 提供者 高橋 道江さん & 越智 禎子さん





西条南中学校卒業生の明比祐一君が、中学三年の夏に「青春18きっぷ」を使って5日間の一人旅をしました。その時の旅日記が『旅～青春18きっぷを使って一人旅～』という本になりました。ここに第1章 旅の始まりの「旅のきっかけ」と 第8章 旅の終わりにの「青春18きっぷの終わり」の部分をご紹介します。

僕が旅に出るきっかけになったのはある人に貰ったある物であった。

2012年(平成24年)7月4日(水)期末テストが返ってくる日である。正直言ってあまりいい点ではない。せいぜい50点ぐらいだろう。なぜかという僕は今現在不登校で、勉強をあまりしていないからだ。そのためフリースクールに通っている。もちろん電車で。そしてある人がやって来た。ある人というのが・・・なんと中学校の校長先生だったのだ。校長先生も僕と同じ鉄道ファンなのだ。不登校の僕にはなんとも言えない心強いお方なのだ。話が合うので会話が弾む。家族には、話が合う人がいないので正直言って楽しくない。マリー(我が家の飼い犬)に言ってもすぐ寝るか犬小屋に入ってしまう。犬もいろいろ感じているのだ。校長先生のネクタイには、「はくつる」とロゴが入っているネクタイピンが付いている。そして僕と話が合う人がもう一人いる。それが、中学校の教頭先生なのだ。鉄道の旅に誘われたこともあった。校長先生、教頭先生が鉄道好きなんてもう驚き、戸惑いを隠せない。ある意味学校が天国のように見えてくる。話を戻すがテストをフリースクールに持ってきた校長先生がついでにということで、封筒を渡された。封筒の中をのぞいてみると「青春18きっぷ」を使った人の体験記の本が入っていた。中を隅々まで読むとなんだか自分も旅に出たくなった。これが僕が旅に出るきっかけだった。

(中略)

21:16 終点「伊予西条」に到着した。

僕は、「伊予西条」のホームに足を着けた。これでもう旅は終わり。そう思うとなんだか悲しくなってきた。正直言ってこのホームから離れたくない。113系ともお別れだ。

跨線橋を渡り改札に向かった。改札に近づくと母さんが見えた。

改札にはまだ行きたくないが仕方ない。

改札に青春18きっぷを見せ、母さんのところまで向かった。

母さんに会い車に乗り込んだ。

「どうだった。」と母さんが聞いた。

「まあまあだった。」と僕は答えた。

家に近づくとつれ旅は終わった感じが強くなった。

家に着くとみんなは寝ていた。僕も寝ることにした。



翌朝なんだか僕の心にぽっかり穴が出来た感じがした。この穴は大きくそれほど青春18きっぷが重要な存在だったんだろう。

これで青春18きっぷすべての旅の話が終わった。みなさんもいちど青春18きっぷを利用してみてはどうだろうか。

みなさんが青春18きっぷを使って旅をしているとき、また僕と会いましょう。

それではまたどこかの列車の中で。



 本書は会館にて貸出いたします。ぜひ読んでみてください。

大町小 地域探検クラブの児童が来館

「地域をもっと知ろう！」
「大町会館ってどういう所？」

5月22日、大町小学校地域探検クラブの7名が大町会館を訪ねてくれました。

引率の先生から説明を受けた後、会館にある手作りの人権かるたを使って学習しました。



おじゃま
しまーす！



新しくなりました！

調理実習室の調理台の張り替えが完了しました。色調をアイボリーに変えて、明るくなりました。気持ちよくご利用いただけることと思います。



第2回 人権啓発指導者育成講座のご案内

《日時》 7月5日(土) 13:30~15:30

《場所》 大町会館 2階大会議室

《講師》 岸 治代 先生 (介護支援専門員)

《演題》 「生(活)きる力を支える」
高齢者・障がい者の現場から



どなたでも受講できます。
いっしょに学んでみませんか！